

## 消費税増税にNO！ 社会保障改悪にNO！

社会保障の拡充を求める請願署名を職場から、地域から集めよう！

これ以上生活が苦しくなる  
消費税増税は反対！

生協労連大阪府連

3月28日、生協労連大阪府連は執行委員会終了後、定例の「2400作戦」第3弾を実施。いずみ、パル、よどがわ、阪神統一から10人の参加で、今回は、「消費税増税反対」の署名宣伝を行いました。対話も進み、まだ小さいお子さん連れのお母さんからは「これ以上生活が苦しくなる消費税値上げには絶対反対です！がんばってください！」との激励が寄せられました。



お母さんからは「これ以上生活が苦しくなる消費税値上げには絶対反対です！がんばってください！」との激励が寄せられました。



## 公的保育制度を解体する「新システム」導入ストップへ！

3月21日、大阪市内で新システムSTOP大集会が開催され、300人を超える参加がありました。主催は自労連や福保労などが参加する実行委員会。



政府は消費税増税法案とともに「子ども・子育て新システム」の国会への提出を狙っています。「子ども・子育て新システム」の重大な問題点は、児童福祉法24条の改悪です。新システムが導入されると市町村が責任を持つ実施責任がなくなり、商品のように保育を扱う仕組みへと変質され、保育の市場化・商業化が進みます。市町村による待機児童把握も義務ではなくなるため、企業参入で保育ママの導入で待機児童が減ると期待もありますが、待機児童解消は実現せず、保育の質だけが低下するのではとの疑問の声が出されています。

集会では、「保育の充実が求められているのに、橋下大阪市長は市独自の保育士加配制度が撤廃し



制度を守れ！熱気あふれた集会

“府民共同で、雇用と仕事の確保、賃上げ、社会保障拡充で、内需中心の経済、震災復興を”

ようとしている。」「認可外保育施設でおきた乳児死亡事故当日は、乳幼児17に対して無資格の職員2名という保育体制だった。大阪市が導入しようとしている『保育ママ制度』は安全上問題がある」「大阪市の学童への補助金見直し方針では学童運営が成り立たなくなる」など訴えがありました。らく相談室の池添素さんの講演では、まるで保護者が払うお金で運営する学習塾のような形態に保育や学童が変わってしまうなどと、分かりやすく問題点が指摘されました。

集会の最後には、公的保育を解体する新システムを許すな！” “すべての子どもに充実した保育を！”と新システムNO！の世論と運動を大きく広げていこうと呼び掛けられました。

### 3.15 地区本部春闘統一行動 要求実現をめざし220人が参加

#### 国労大阪地区本部

3月15日、地区本部は「賃金引上げ、労働条件の改善で景気回復を」「契約社員の社員化」「大企業は社会的責任をはたせ」などの要求の実現をめざし、春闘統一行動を展開、組合員220名が参加しました。



朝8時からの早朝宣伝行動を大阪駅・京橋駅・天王寺駅・奈良駅で取り組み、その後、国労大阪会館で意思統一集会を開催し、一部では、国労がどのような闘いによって、権利・労働条件を勝ち取ってきたのかを学ぶために、「足跡」（スト権奪還

闘争）を映画上映しました。二部は、大阪労連の続氏・近畿地方本部の井戸書記長からの挨拶を受けたあと、森田書記長が行動提起し、大北青年部長の団結ガンバロウで意思統一集会を締めくくりました。



午後からの春闘総決起集会の開催場所、中之島・女神の像へ向け、国労会館から、天神橋商店街をさみだれデモでアピールを行いながら移動をました。

2012国民春闘学習会  
パート2

国民生活を破壊する野田政権の悪政とたたかう

◆日時 4月6日(金) 18:30～

◆場所 大阪府社会福祉会館  
(地下鉄「谷町6丁目」下車)

◆講師 二宮厚美 先生

さて、政府は2月17日、消費税増税を柱とする税制と年金給付引き下げや保育の民営化を促進する「子ども子育て新システム」など社会保障と税の「一体改革」大綱を閣議決定し、3月中に法案を国会提出するとしています。

この大綱の実施による増税、社会保障給付の切り下げと社会保険料・利用料の負担増などで年間16兆円もの新たな国民負担が強いられ、内需はさらに冷え込むことは必至です。

労働者の可処分所得を維持・向上させるためにも消費税増税を許さない労働組合としての取り組みを強めることがきわめて重要になっていきます。

全大阪労働組合総連合  
〒530-0034 北区錦町2-2 国労会館 TEL06-6353-6421